心記想伝

~彼の人の尊き思い出を心に~



その他お気づきの点や改善すべき点がございましたらご記入ください。

遠路作为如的与事、家族の無理了五種…」 病院へのお迎えの際 いやの顔ひょつせず。心良く関き入れて下コッパ打れてしまった私造は、 どれ援うれくあら、かるを威いた事が思い大き度、淡水ですす人間で幸せい 町はいあらいかできる」に思いとんなに落ちこんだけはで人達の本当のいの あたいかまを、つくられたしのでなく自然に体合体で成じるものだと改めて成じた日では

この度の葬儀全般についてご満足いただけましたでしょうか?我家の葬儀は長期では世話になり 大変にあていう。お連は自宅以上の居いらて過されて頂持に 【(大変良い)

ありからてはいました

『今まで見てきた葬儀屋さんの亡くなった人への接し方や遺族への対応。それがごく普通で当たり前と思っていま した。ところが、数年前に親族の葬儀で初めてドリーマーさんにお世話になった時、故人への丁寧な気遣いや私達 に対する職員さんの心ある対応に正直、驚かされました。当たり前ですが身内の葬儀は滅多にある事でもなく、経 験値も少ない私にとって体験してみて初めて分かった事がありました。今回も本当に良いカタチで送ってもらい、 お父さん(ご主人様)も喜んでいると思います。家族にとっても最後の思い出作りが出来て嬉しかったです。』 49日後に奥様より担当者に頂いたお言葉です・・・。



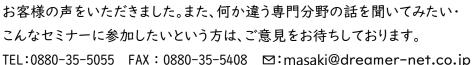
はるか昔、ネアンデルタール人が亡き人に花を手向け、埋葬をしていたという話 があります。個人的な見解ですが決して演出でもなければ、周りに見せるための ものではない、最期の節目として見送る側の気持ち、癒しでもあり古来より続く 葬送にあるべき本来の文化ではないかと思います。

弊社スタッフが大事にしている事として故人様に対しての尊厳があります。亡く なっているとはいえ、生前中の良き時代の顔、姿がありご家族にとっては「生き ている人」としてお声がけをして大好きだった衣類や着物を着せてあげたいはず です。そして一度しかない葬送での祭壇生花やお棺・ご家族様からの感謝のお礼 状・お供えの好物や飲み物・故人様と同じ部屋で食したメニュー・皆で集い話し た思い出話……。そんな空間が1年後、3年後、その先の10年後にも家族に とっての最期の良き思い出であってほしい…。それが私たちの願う 心に記した想いを伝える葬儀のカタチであり、葬送への想いです。

7/7 友引イベント終了いたしました。参加していただいた皆様ありがとうございました

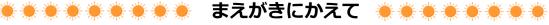


自筆証書遺言書保管制度や相続について、法務局職員様より分かりやすくご説明 いただきました。『以前より興味があった』『今後の終活に生かしたい』などの お客様の声をいただきました。また、何か違う専門分野の話を聞いてみたい・ こんなセミナーに参加したいという方は、ご意見をお待ちしております。





大切な思い出のつまった人形やぬいぐるみ。人形供養祭にて、ご寺院様に お読経いただき、供養させていただきました。ドリーマーでは地域の皆様へ 貢献できること、供養することの価値をお伝えできる場所として、今後も 定期的にイベントができればと考えております。かわら版にて 告知させていただきますので、よろしくお願いいたします。





例年より早い梅雨明けをテレビが知らせたかと思えば雨が続き土砂災害で 国道が通行止めになったり、天候に悩まされる機会が年々多くなっている気 がします。自然の力の前では人間の力など微々たるものですから、せめて自分 で出来ることである体調管理をしっかりして元気に過ごせたらと思います。 私の場合はこの時期、お昼に素麺を頂くことが増えてしまいお腹をこわして しまうことがあります。そんな時におススメなのがショウガ茶。体が芯から 温まり汗をかいてしまうくらいです。夏に冷房が適度にきいた部屋で ショウガ茶を飲み、体を温め汗をかく。自然にあらがう人間の英知も 中々なものかもしれませんね(笑)。







事前相談受付中

安心・納得事前相談 無料見積もり



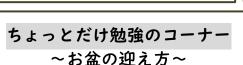
ドリーマー会員募集中

積み立てて、ご家族様も 使えてとてもお得

葬儀保険募集中



会員に含まれない費用や 仏壇墓石など他にかかる 費用へ保険を活用



お仏壇やお墓の掃除をし、前日か当日 に盆棚(精霊棚)を設置します。ご先祖 の霊は盆棚の方に帰ってくるので、お盆 の間はお仏壇の扉は閉めておきます。

真菰のむしろを敷きその上に祭壇を 組み、四隅に笹竹を立てしめ縄で結び、 縄にほおずきを吊るし結界を作ります。 祭壇を組むスペースがない場合は、小机 を置き真菰を敷き、真ん中に位牌を置 き、香炉・りん・お花・生前に好んだも のや、団子をお供えします。夕方には迎 え火を焚き、盆提灯に灯をともします。

灯を目印にご先祖の霊を自宅へ招き いれます。お盆期間中は盆棚のお供えは 毎日交換しましょう。盆明けには できるだけ遅い時刻に送り火を 焚き、祖霊を見送りましょう。



オンライン葬儀サービス





- 入院中やお仕事の方









オンライン葬儀とは、葬儀会場から離れている 場所でもスマホやパソコン・タブレットを通し て、ゆかりのある方のお葬儀にご参列すること が出来ます。お葬儀のライブ配信・供花の手配・ お香典の預かりやご弔電の受付など、お葬儀に かかわることをオンラインで行うことができる サービスです。例えば、お香典を現金書留で郵送 する手間が省ける、供花や弔電も簡単に注文す ることができる等、便利なシステムです。

〈訃報配信〉メールや LINE などで携帯端末から 正確な情報を簡単に送る事ができます。 受け取った方がまた他の方へ送る事で 多くの皆様へ情報がつながります。

四 五五

版

2022.7 月 第110号

O 三